

第 81 回日本公衆衛生学会学術総会
自由集会 ～知ろう・語ろう・取り組もう～
一歩先行く 健やか親子 2 1（第 2 次）第 8 回開催報告

研究協力者 秋山 有佳（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）
堀内 清華（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
研究分担者 上原 里程（国立保健医療科学院政策技術評価研究部）
研究代表者 山縣 然太朗（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）

本研究班では、毎年秋に開催される日本公衆衛生学会学術総会の際に、「健やか親子 2 1」に関する自由集会を平成 13 年より毎年開催してきた。平成 27 年度 4 月より新たに「健やか親子 2 1（第 2 次）」が開始されたことに伴い、自由集会でも新たに「～知ろう・語ろう・取り組もう～一歩先行く 健やか親子 2 1（第 2 次）」と題し、第 2 次の取り組みについて知り、語り合う機会とすべく当集会を企画し、今回はその 8 回目であった。

今回のテーマは、「最終評価を迎える健やか親子 2 1 と今後の母子保健について考えよう！」とし、今年度に研究班の分担研究として行った、健やか親子 2 1（第 2 次）の最終評価の暫定結果と乳幼児健康診査（以下、乳幼児健診）における発達障害スクリーニング調査の結果について説明し、今後の母子保健について参加者と情報共有、および議論することを目的とした。今回の参加者は 30 名であった。参加者は議題についての講演に熱心に耳を傾け、その後のディスカッションでは健やか親子 2 1（第 2 次）の最終評価の暫定結果や、乳幼児健診における発達障害スクリーニングの現状に関する質疑応答や情報共有、意見交換を行った。発達障害については、専門家としてだけでなく、一保護者としての立場からの意見も交わされ、大変有意義な会となったと思われる。

A. 目的

本研究班では、毎年秋に開催される日本公衆衛生学会学術総会の自由集会に、「健やか親子 2 1」が開始された平成 13 年より「知ろう・語ろう・考えよう！ “一歩先行く” 健やか親子 2 1」と題する集会をシリーズ化し毎年開催してきた。平成 27 年度からは「健やか親子 2 1（第 2 次）」が開始されたことに伴い、自由集会でも引き続き「健やか親子 2 1」に関する情報の共有および意見交換ができる場を設けることとし、新たに「～知ろう・語ろう・取り組もう～一歩先行く 健やか親子 2 1（第 2 次）」

と題した集会を開催した。

今年度は、その第 8 回であり、「最終評価を迎える健やか親子 2 1 と今後の母子保健について考えよう！」と題し、今年度に研究班の分担研究として行った、「健やか親子 2 1（第 2 次）の最終評価を見据えた指標の評価に関する研究」の結果について研究分担者が講義した。また、乳幼児健康診査（以下、乳幼児健診）における発達障害スクリーニング調査の結果を研究協力者が講義し、今後の母子保健について参加者と情報共有、および議論することを目的とした。

B. 方法

令和4年10月7日（金）～10月9日（日）に山梨県で行われた第81回日本公衆衛生学会学術総会の1日目に申し込みをした。開催日時および場所、予定した内容は以下の通りである。

【日時】

令和4年10月7日（金）18:00～19:30

【場所】

甲府市役所 市民活動室1（1F）

【内容】

座長：山縣 然太朗（山梨大学）

《第1部》

- ・「健やか親子21（第2次）の最終評価について」（国立保健医療科学院：上原）

《第2部》

- ・「乳幼児健診を考える一乳幼児健診における発達障害スクリーニング調査の結果から一」（山梨大学：堀内）

《第3部》

- ・ディスカッション（進行役：山縣）

C. 結果

1. 参加者

当日の自由集会の参加者は30名（大学関係、行政、企業）であった。

2. 発表内容

日時、場所および内容はいずれも予定通りに実施された。当日の実施内容の詳細を以下に示す。

《第1部》

- ・「健やか親子21（第2次）の最終評価について」（上原）

研究班として「健やか親子21（第2次）」の総括を試みることを目的として、中間評価時に作成した分析シート（案）を基に、主として

2020年度時点の各種データを用いて分析シートを作成した。加えて、研究班で検討した各指標の評価を「暫定評価の状況」として暫定的に総括することを試みた結果を報告した。

《第2部》

- ・「乳幼児健診を考える一乳幼児健診における発達障害スクリーニング調査の結果から一」（堀内）

2021年に実施した、山梨県内における乳幼児健康診査における自閉スペクトラム症スクリーニング実施の現状の調査結果を報告した。

《第3部》

第1部及び第2部の講義を受けて、健やか親子21（第2次）の暫定評価結果と乳幼児健診における発達障害スクリーニング調査の結果について質疑応答、および参加者からの意見、情報交換を行った。

D. 考察

今回の自由集会は、「健やか親子21（第2次）」開始後、8回目の自由集会であった。第1部では、健やか親子21（第2次）の最終評価に向けた暫定評価結果を説明し、第2部では、乳幼児健診における発達障害スクリーニングの現状等について説明を行った。

第3部では、第1部と第2部の内容を踏まえ、最終評価の暫定結果や発達障害スクリーニングの現状について、参加者からの質疑や参加者各々の立場からの意見が述べられた。特に、発達障害については様々な情報がインターネット等で容易に目に入るようになり、情報過多となっており、保護者にとって心配事の一つである。参加者は専門職としての立場もありつつ、一方で一保護者としての立場でもある方も多く、様々な立場からの意見交換が行われ、母子

保健の現状の課題と今後の在り方について、有意義な意見交換の場となったと思われる。

E. 結論

本年度の自由集会は、第1部では、健やか親子21（第2次）の最終評価に向けた暫定評価結果を、第2部では、乳幼児健診における発達障害スクリーニングの現状等について説明を行った。第3部では、第1部と第2部の内容を踏まえ、最終評価の暫定結果や発達障害スクリーニングの現状を含む、母子保健の現状について、参加者からの意見交換や情報共有がなされた。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし